



がん教育実施報告書

学校名	いわき市立平第六小学校		
実施対象者 (学年・保護者など)	6 学年		
教育課程の位置づけ	体育・保健体育	道 徳	学級活動・HR 活動 講演会・行事 その他 ()
実 施 日 時	令和 7 年 1 月 17 日 (金) 10:30~11:15		
打合せについて	【1回目】方法：電話 内容：要望について		
	【2回目】方法：対面 内容：内容詳細・配慮事項・準備物について		
外部講師 職・氏名	職名 保健師	氏名 鈴木 佑紀子 様	
実 施 内 容	<p>【めあて】がんのことをもっと知ろう～早期発見のためにできること～</p> <p>1 がんについて がんがおこるメカニズムや原因、がんの種類などについて知識が得られた。生活習慣や感染症との関わりが深いことを知った。</p> <p>2 がんの現状 日本人の死因第1位ががんであり、身近な病気であることを学習した。また、年齢や性別ごとのデータからがんの特性を理解することができた。</p> <p>3 がんの早期発見とがん検診 がんは早期発見できれば、9割程度の方は治すことができる病気。そのため、決められた頻度でがん検診を受けることが大切である。だが、いわき市のがん検診受診率が福島県ワースト1位であり、早期発見が少ないことを学習した。なぜ検診を受けないのか理由について考えた。また、持参していただいた乳がんモデルを実際に触り、しこりを確認した。</p> <p>4 がん予防のために大切なこと 「がんを予防するための新12か条」を学び、自分の生活に結びつけながら、今からできることについて知識を深めた。</p>		
			

成 果 等

<児童の感想>

○2人に1人ががんになることに驚いた。乳がんモデルのかたいところとやわらかいところの違いに驚いた。

○まだ子どもだから関係ないと思っていたけれど、子どものうちからできることがあると知って、しっかり対策したいと思った。

○休日も運動をするように気をつけたい。

○自分だけでなく、家族にもがん予防について教えたいと思った。

<実施して良かった点>

乳がんモデルを触らせていただき、貴重な体験をすることができた。子どもだから関係ないと考えていた児童もいたようだが、講話後は今から食事や運動に気をつけたいという意見が多くあがり、自分事として捉えられた児童が多かった。